



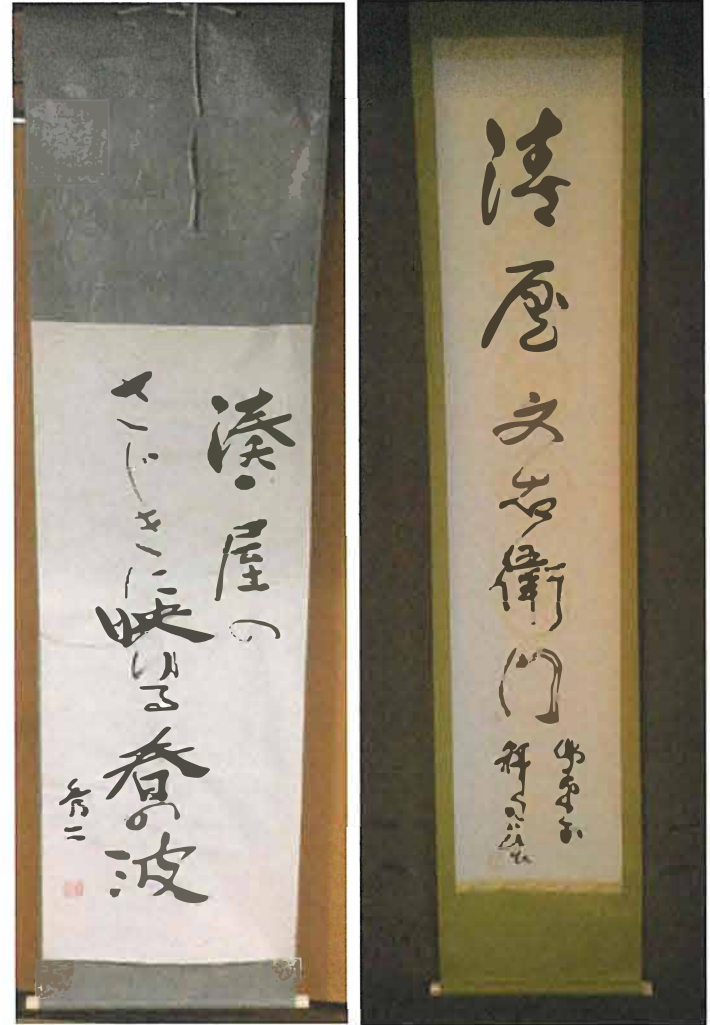
湊屋と文化人

多分野においての文化人が湊屋を訪れる。歌人に画家、音楽家に歴史の指揮者等々。

湊屋の雰囲気、その分野の人達の一助になれば素晴らしい使命を果たすことになる。

2月において自作の歌を添えて関谷秀二氏が、訪れて下さった。その歌をこの紙面に載せご披露します。

先回の俳人足立句公氏共々、湊屋において情熱を込めた考えを語る方達である。こうして、湊屋の時はゆっくりと流れる。中途半端に終わらず、どこまでも深くその世界をゆるぎないものにしていく。



百人一首の勉強会

おなじみ講師伊藤孝男氏の講座も続きます。受講する皆様も同じメンバーが多く、確固とした文化講座になっております。続く理由は申すに及ばず、魅力があるからです。

百人一首の世界を凡人の私達を前に、おもしろおかしく語る講師に私達は、はまるのです。

百人一首 敗北の貴公子たち

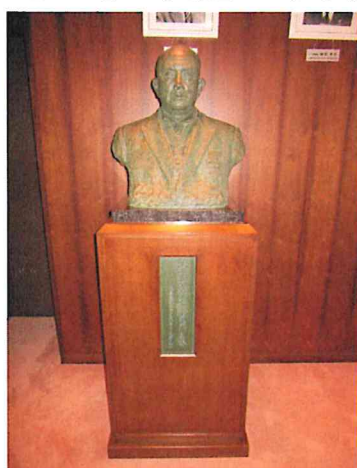
愛知県かるた協会 会長 伊藤孝男

百人一首はその名の通り、百人の歌人の歌をそれぞれ一首ずつ集めた歌集です。歌人達の中には、天皇もお姫様もお坊さんもいますが、最も多いのは貴族の男たちです。さらに不思議なのは、人生半ばで無念の思いをかかえながら、この世を終えた貴公子達が多いのです。これは天皇にも当てはまります。8人の天皇がいますが、5人はとても悲惨な運命をたどりました。他の3人も決して幸せとは言えません。お坊さんも、どこか、やるせない人生を送った人が多いのです。これらは、前回、前々回お話をいたしました。藤原定家は何故か不遇な人を選ぶのです。今回の貴公子について、特に「敗北の貴公子」と呼びたい方についてお話をしたいと思います。藤原敦忠、藤原実方、藤原義孝、そして源実朝です。敦忠38歳、実方不詳、義孝21歳、実朝28歳。全員若すぎる一生を終えました。平安時代の男子の平均寿命は一般的には40歳ぐらいですが、貴族は食事や医療や住居に恵まれていましたので、50歳ぐらいでした。年齢的にも若すぎるのです。こうした人たちのことを4人もお話をするのはちょっと欲張りなのですが、できるだけコンパクトにわかりやすく、歴史上の出来事もからめながらお話したいと思います。どうぞお出かけください。

歴代市長とブロンズ像

名をはせた有名な故人はブロンズ像として残る。旧尾西市は地方都市として、ある時期威光を放ったと同時にリーダーシップを取る市長の存在はそれ以上の力を現したように思える。湊屋の近くに故丹羽一豊氏のブロンズがそして小川四郎平氏のブロンズが、尾西信用金庫の本社と俵小吉製絨にも存在している。

この分野での著名人は大抵は経済界のバックがある。あの時代の尾西市は繊維だけで隆盛を極めていた。この二人の市長も申すに及ばず、その世界のトップを生きた人達である。



40万円

木曾川添いにサイクリングロードが長く続く光景はいい。健全なライフスタイルを楽しむその愛好者が湊屋で一服をする。玄関にその自転車が止めてある。もちろんロックがしてある。私はその値段が気になる。聞いてみたら40万円。オー…立派な乗り物！何においてもピンからキリがある。それ以上、それ以下があるのは当然である。一宮市も公園課を窓口の木曾川沿いの改修に力を込める光景は喜ばしい限りである。歩く、走る、寝る、歌う、創る、この空間はパラダイスになる。

おみやげ

湊屋の店先に並べるおみやげコーナーも時と共に馴染んで、雰囲気をかもし出してくれる。玄関にあのコーナーが有ると無いとでは如実にそれを語る。おみやげは何でもいいというわけではない。湊屋に添った物に限る…。最近、売り出したはちみつがよく売れる。伴養蜂店にお願いしてお値打ちな価格で並んでいる。他にもげんこつ、駄菓子等が自然体で売れていく。限定に出すおはぎがすぐ売れる様子を見てやりがいを感じる我々スタッフである。



余分な話

ご存知な人はほとんど居ないであろう。聞くとところによると名古屋飯としてすっかり有名になった味噌カツの発祥は一宮であることを…。昭和30年～40年代の一宮は活気があった。かつて本町通りにプリンス食堂という当時としては誰もが憧れる食の殿堂があった。他にも豊国、山忠食堂、古川屋あたりがそうであったかもしれない。名古屋においてもこの店はあったと思う。いずれにしても早く発言をした者が勝つ。一宮はポケットしている間に、名古屋にこの権利を奪われたことになる。

湊屋 トピック

湊屋でしか味わえない、湊屋らしい催しにご参加ください。

問合せ・申込 湊屋 080-4224-3733

花見弁当の会

四月七日(土) 十一時～

会費一五〇〇円(食事代)

百人一首を語る会

四月一八日(水) 十時半～

会費二五〇〇円

☆講師 伊藤孝男氏

山芍草と山野草展

四月二十八日(土)～

四月三十日(月)

☆五〇〇円の弁当の

用意があります。

端午の節句の会

五月二日(水) 十一時～

会費一五〇〇円(食事代)

雅楽鑑賞会(旭雅楽会)

五月二十七日(日) 十時半

会費二〇〇〇円(食事代)